



2023 年秋号 (VOL. 41)

2023 年 10 月 1 日

荇田南地区社会福祉協議会

ほほえみ

発行：荇田南地区社会福祉協議会

その悩み、独りで抱え込まないで！

生活面全般

(福)横浜いのちの電話

045-335-4343(365日 24時間)

学校・教育・子供

いじめ110番:0120-671-388

(365日 24時間)



夏キャン(荇田南連合自治会主催)と
夏休み学習会(荇田南社会福祉協議会主催)



シニアサロン開催します。10月22日(日) 場所:荇田南中学校体育館

「荇田南夏まつり」に参加して
総務書記 野本 徹夫



八月十九日(二十日)の二日間、荇田南小学校にて第三十九回荇田南夏まつりが開催されました。四年ぶりに飲食の模擬店が出店することとなり、九つの自治会や初参加の都筑消防団など十七の店が、焼きそば・たこ焼き・かき氷などを提供し、我々、社会福祉協議会も、ジュース・炭酸飲料などの販売をおこないました。
久しぶりの模擬店出店ということもあり、友達同士浴衣での参加や小さな子供の手を引く親子など、それぞれのスタイルでまつりを楽しんでいました。
設置されたステージでは、荇田南小学校和太鼓クラブ、小ダンス、荇田南中学校吹奏楽、荇田南高校ジャグリングの演技・演奏があり、また、校庭では、徳座連による阿波踊り、ホの字連の盆踊りと楽しい催しが多くありました。
コロナによる中断を余儀なくされていましたが、久しぶりの夏祭りというところもあり、多くの地域の子どもたちが集まり、子供たちの楽しそうな笑顔を見てみると、あらためて夏祭りのような地域活動のありがたさ、必要性を感じました。

社協だより

事務局長 飯塚晶夫

いつもであれば「暑かった夏も終わり」と書き出すところ、今年は9月になってセミの鳴き声が止んで秋の虫が鳴きだしても連日猛暑でした。

酷暑の夏も、荇田南地区では地域行事として親しまれているイベントがたくさん開催されました。子供だけでなく大人も楽しまれたと思います。7月22日の「集まれ夏キャン」に始まり、8月19日20日には荇田南夏祭り、また8月23日から25日まで、荇田南小学校児童を対象とした夏休み学習会を開催しました。

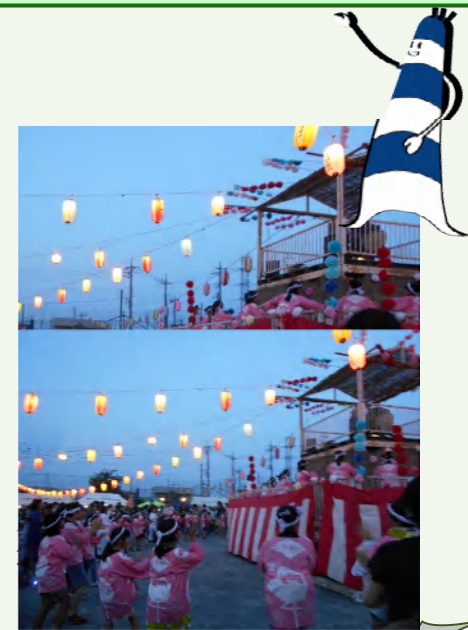
地域福祉活動は、たくさんの方の地域のボランティアの皆さんに支えられています。荇田南社協は、これからも住みなれた地域で安心して暮らすことを目指し、人と人との「であい、ささえあい、わかちあい」を支えていきます。

10月22日には、70歳以上のシニアの皆様お待ちかねの「シニアサロン」を荇田南中学校体育館で開催します。ここ数年コロナ禍のため室内でのイベントを自粛してきましたが、久々の復活です。プログラムは、荇田南中学校吹奏楽部の演奏、座ってできる健康体操(安田妙子さん)、腹話術&マジック(キヤサリン野村さん)です。秋の一日楽しいひと時を地域の方と一緒にすごしましょう。詳細は、9月の自治会回覧でご案内しています。参加申し込みは各地区の民生委員まで。来年2月には、荇田南地区地域福祉フォーラム講演会を企画しています。講師は、「今どきの子育てで大切なこと」をテーマに2021年に開催して好評を博した大豆生田啓友先生を予定しています。NHK Eテレ「すくすく子育て」などにも出演され、保育、子育て関連の学会など多方面で活躍されています。

Part 9

葛が谷地域ケアフラザ 生活支援コーディネーターのつぶやきコラム “受け継がれる”地域の魅力

生活支援コーディネーターの中村です。
今年の夏は各地域でお祭りが開催されました。お祭りは、楽しかった思い出とともに原風景としていつまでも心に残り、この地域で暮らせて良かったとしみじみ感じることができます。また、あらゆる世代がお祭りに参加・交流することで、地元の良き文化と雰囲気が次の世代へ受け継がれていきます。
地域のイベントやつどいの場は、子どもから高齢者まで一緒にわがまちの魅力を再確認できる機会かもしれません。友人やご近所の方も誘いながら、積極的に参加してみたいはいかがでしょうか。



TEL:045-943-5951 <http://www.yokohamashakyo.jp/kuzugaya/index.html>

編集後記

- ◆ 今回より、各地の老人会・子供会の紹介を行います。1回目は大丸老人会の「からたち会」の「喫茶からたち」です。次回は荇田南1丁目の子供会の予定です。(雅)
- ◆ 江幡千代子さんの「メゾン桜が丘ふわり文庫」は掲載終了しました。(周)

発行責任者:荇田南地区社会福祉協議会会長 藤巻孝司

<http://tuzuki-tikushakyo.sblo.jp/category/937703-1.html>

エッセイ、メッセージ、写真、イラスト、広告等募集中です。よろず相談も承ります。

◆投稿〆切:11月21日(日) ◆電話/FAX:045-943-1681(藤巻)

◆問合せ先:090-2208-7352(小泉) ◆メールアドレス:fwgk7412@gmail.com

※エッセイ、メッセージ等は紙上匿名でも大丈夫です。(秘密厳守します!)広報担当責任者:小泉雅二(大丸)

女の子のための 放課後等デイサービス

小学生~高校生が
ご利用

女の子支援
女の子向けプログラム
多数ご用意

スタッフは
全員女性

ご見学 体験 受付中

ぶーけ中川 <https://ff-bouquet.com>
080-5979-1154 横浜市都筑区中川1-17-22-201



任意成年後見手続き

行政書士 青木総合事務所

登録番号 83090748

〒225-0014 青葉区荇田西五丁目17番地22

TEL 045-912-1724

夏休み児童学習会を終えて

(大丸 三宅 茂樹)

8月23日から3日間、荇田南小1年生から3年生対象に、学習会を開催。

参加いただいたボランティアは、地域で学習指導に携わる「学ぼう会」、東京都市大学、横浜雙葉学園中学校、区内在住高校生に加え、同校で活動する大学生教育支援員やPTA有志の計26名。初回だった昨年の経験・反省を活かし、机上学習に加え、実験や教科ゲームを組み入れ、児童の来場を期待半分、不安半分で待つことに。結果、参加児童は32名(3日間で延べ72名)と昨年を上回りました。中には「親に言われて仕方なしに参加した」と正直な児童も。そんな子も後半のゲームや実験では眼を輝かせ楽しむ姿を見て、「やって良かった」と苦勞が報われます。

「ダイラタンシー現象」実験では、水と混ぜ強い圧力を掛けると固まる「片栗粉」とドロドロのままの「小麦粉」を体験。「似た粉なのにどうして？」と思案顔。小学校低学年に科学的原理は難しいですが、疑問に思うことが第一歩。「片栗粉と小麦粉という名前は覚えたと」2年生。知識が一つ増えました。素敵な時間を演出してくれたボランティアさんも自身の成長を感じたようです。

「自分が教える側に立つことで大人になったと実感。子供達が楽しめるよう試行錯誤し、良い意味で子供達に振り回された。会の終了後に塾バイトに合格したが、今回の経験や学びを活かしていきたい。」

「大学では色々なことに挑戦しよう」と今回ボランティアに初参加。安全を第一に、楽しめること、かつ学べることを念頭に実験を行った。準備が大変だったが、子供達が喜び、楽しむ姿を見て、ボランティアに参加したやりがいを感じ、貴重な経験だった。」



第1回 老人会・子供会訪問

「喫茶からたち」

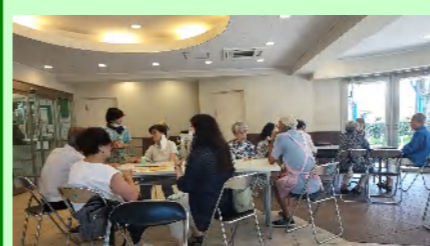
からたち会(大丸老人会) 会長 須甲幸昌

からたち会は大丸自治会管内の老人会ですが、今年より、自治会加入世帯以外の人や大丸以外の方も入会できるように規約改正し、コミュニケーションの輪を広げて、シニア間の親睦を深めようとしたしました。そこで、この地域にない、喫茶店を開くことといたしました。名付けて「喫茶からたち」。月1回の開催ではありますが、皆様にも参加頂けますようお願い致します。

場所・藤和ライプタウンセンター南集会室(大丸11) 駅からのふれあいロードのローソンの向い側です。参加費・基本無料ですが、寸志をお願いいたします。(強制ではありません。)

参加者・どなたでも参加可能です。年齢も問いません。開催予定日・10月14日(土) 11月12日(日) 12月9日(土) 1月14日(日) 2月3日(土) 3月10日(日)

開催時間・10時30分〜15時



どなたでも大歓迎です
ひとりでも お友達とでも
思い思いの時間を過ごせる
地域の「出会い」と「憩い」
の場所を目指します
散歩・買い物の途中に
少し寄り道して
ひと息入れませんか
コーヒー・紅茶・緑茶・ココアに
お茶菓子付けてお待ちしております

意外と身近にあるもの

荇田南中学校 2年 登坂凜路

私は福祉委員会に所属して約二年経過して、委員会を通してたくさんの方の福祉に関する事を学ぶことができました。

そして、自分の委員会活動の中でも、最も心を動かされたのは「赤い羽根共同募金」という募金活動です。一年生の時、この募金活動を行うと伝えられた時は、この募金活動で集まったお金の使用用途や、どのくらいの規模で行われるのかなど、分からない事だらけで、そもそもこの募金活動に生徒達は協力してくれるのかなど、分からない事だらけでした。しかし、インターネットなどで募金活動について詳細を調べてみると、高齢者サロンの運営や障がい者の共同作業の車両整備などに使われていたり、全国規模で行われたりなど、自分が思っていた以上に広く大きな募金活動だとわかり、とても驚いたのを、今でも覚えています。また募金活動が終わる集計結果が発表されると、その額は自分が想像していた額の四倍以上もの金額でした。この額には、高齢者や障がい者を想う気持ちが表れていると思うと、これからは、委員会だけでなく、自分の日常生活の中にも福祉についていろいろ知りたいと思ひ、自然に心を動かされた感覚があったのを今でも覚えています。

この「赤い羽根共同募金」という募金活動のおかげで、「福祉」というのは、意外と身近にあるものであることがわかり、福祉を通して地域の輪が繋がればいいなと思っています。



海をきれいに

荇田南小学校 6年 遠藤佑真

僕は、以前、瀬戸内海に浮かぶ直島というところに住んでいました。海は穏やかで、とても綺麗でした。しかし、現在、世界中の海で魚などが死んでいる衝撃的な映像をニュースで見ました。そこから僕は、新聞や本を読み、海の問題に強く関心を持ち始めました。今、海では、ごみによりサンゴが死んでしまったり、プラスチックを食べた魚が死んでしまったりしています。海にあるゴミの量は、約1億五千万トンに達しています。海を漂うプラスチックごみが海洋生物の命を奪い、海洋の生態系を破壊することが危惧されています。また、プラスチックはじょうぶなので小さくなくても自然の中で分解することが難しく、海洋を漂い、汚染し続けま

す。この問題を放っておけば、2050年には、海洋プラスチックとごみの重量が、魚の重量を上回ってしまうと言われています。今回、僕は、ゴミのポイ捨てをやめて、みんながゴミ拾いをするように心がけることを提案します。なぜなら、みんながゴミを持ち帰れば、海岸も海もきれいなままの状態を保つことができます。さらに、ゴミ拾いをすれば、海のゴミも少なくなると思っています。具体的に、大きく分けて二つあります。

まず一つ目は、ゴミのポイ捨てを無くし、プラスチックの製品は、すべてリサイクルすることです。二つ目は、世界中の人にゴミ拾い活動をしてもらうことです。そうすれば、海のゴミが少なくなります。そして海がきれいになり、海の生き物が住みやすくなります。

このように、持続可能な社会にするために、私たちが少し意識を変えるだけで、海の大切な命は救えます。私たち、一人一人がゴミ拾いをしたり、使い捨てのプラスチック製品をなるべく使わないようにすれば、未来が変わるでしょう。私たちの住む世界をきれいにし、世界中のみんなのでより良い世界にしましょう。



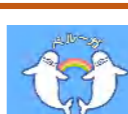
小規模多機能型居宅介護施設 かもいけ



都筑区荇田南5丁目 18-53 (『荇田南』バス停徒歩1分) 電話:045-942-7961

通い、訪問、泊まりが自由に利用できます。 スタッフ募集中 ※介護等について、お気軽にご相談下さい。

通所介護・個室入浴ができる半日デイサービス ベルーガヘルスケアサロン



センター南店 電話 045-532-6516 都筑区茅ヶ崎中央 24-12 ライオンズプラザ港北ニュータウン 201 看護師常駐、医療処置対応。理学療法士と柔道整復師による個別リハビリを行っています。 都筑ふれあいの丘店 電話 045-532-4037 都筑区富士見ヶ丘 16-15 シャトーブランピエール1階 リハビリマシンを使った筋力強化のリハビリと柔道整復師によるマッサージ(可動域訓練)を行っています。 随時見学受付中。介護のこと何でもご相談ください。 担当:村上・鬼頭

深澤りつクリニック 医療福祉相談室

☎ 045-914-4101 メール: soudan@ritsu-c.com 訪問看護ステーションNOA ☎ 045-914-4003 FAX:045-913-9345 〒224-0003 都筑区中川中央1-28-19 グリーンエージ202

小規模多機能型居宅介護 Harmony House

☎ 045-530-5070 FAX:045-530-5217 〒224-0033 都筑区茅ヶ崎東2-12-24



どんなことでもお気軽にご相談ください!

小規模多機能型居宅介護施設 しょうぶ

都筑区荇田南 3-12-14 (荇田高校前下車 徒歩3分) 電話 045-482-7272

デイサービス・訪問介護・泊りが、同じ施設内でご利用頂けます。 お気軽に見学・相談して下さい。

